

推薦調書記載要領

1. 個人用（別紙様式(1)）

- ①氏名：楷書で正確に記載する。
- ②職業：例えば，愛育委員，〇〇愛育委員会長，栄養委員のように記入する。
- ③表彰歴：受賞年次順に正確に記入する。
- ④履歴：経歴を年次順に，正確に記入する。また，功績年数の内容がわかるものを必ず記入する。
- ⑤功績の内容：功績はなるべく事業別・事項別に区分して具体的に記載し参考となる資料等があれば添付する。

2. 団体用（別紙様式(2)）

- ①団体名：楷書で正確な団体名を記載する。
- ②所在地：番地のみでなく事務所の所在する場所も記載する。
(例) 〇〇(株)〇〇課内
- ③団体の組織及び事業内容：団体の活動範囲，事業内容の要旨，設立年月日，組合員数，役職者の構成及び年間の予算額を記載する。
- ④表彰歴：受賞年次順に正確に記入する。
- ⑤経過：重要な事業を年次順に簡単明瞭に箇条書きにする。また，功績年数の内容がわかるものを必ず記入する。
- ⑥功績の内容：功績はなるべく事業別・事項別に区分して具体的に記載し参考となる資料等があれば添付する。

3. 施設用（別紙様式(3)）

- ①施設の名称：楷書で正確に記載する。
- ②代表者職氏名：楷書で正確に記載する。
- ③監視点数又はそれに相当する評価又はそれに相当する評価：過去3ヶ年の点数及び平均点数又はそれに相当する評価を記載する。
- ④賞罰歴：当該施設にかかる賞罰を年次順に正確に記載する。
- ⑤事業経歴：年次順に正確に記入する。また，営業年数の内容がわかるものを必ず記入する。
- ⑥功績の内容：功績はなるべく事業別・事項別に区分して具体的に記載し参考となる資料等があれば添付する。

功績に係る従事年数の考え方

- 1 表彰種別・基準一覧表の表彰基準の中に「功績に係る事業従事年数が〇〇年以上」等を規定していますが、この功績とは
 - (1) 岡山市の実施する公衆衛生事業等に協力している。
 - (2) 岡山市の公衆衛生事業に功労のあるボランティア団体等に所属し、岡山市の公衆衛生事業に協力している。
 - (3) 岡山市の公衆衛生事業に功労のある公益的、公共的な各種団体の理事、会長等を歴任し、岡山市の公衆衛生事業に協力している。等を想定していますので十分ご注意ください。なお、企業等に長年勤められ、勤務成績優秀な方の場合でも、公共性・公益性という要素が乏しい場合には、表彰の対象にならない場合があります。また、本市から就任を依頼し、介護認定審査会委員や、岡山市自立支援医療費（精神通院医療）及び精神障害者福祉手帳審査委員会委員等として従事したような場合を除き、地方公務員、国家公務員及びそれに準ずる者が公務として行った業務については、表彰の対象となる業務とは扱いませんのでご注意ください。
- 2 功績年数については上記1の(1)～(3)などに携わった実年数を記入してください。

なお、公衆衛生事業功労に推薦する場合の功績年数には、上記1の(3)に従事した実年数を記入してください。
- 3 市長表彰については、保健所長表彰受賞後も上記のような功績がある方が対象ですのでご注意ください。
- 4 推薦調書のうち様式1（個人用）の履歴及び2（団体用）の経過については上記1に係る功績年数の内容がわかるように、また、様式3（施設用）の事業経過については営業年数の内容がわかるように記入してください。
- 5 （団体用）の経過については上記1に係る功績年数の内容がわかるように、また、様式3（施設用）の事業経過については営業年数の内容がわかるように記入してください。